『BTS による多言語話し言葉コーパス-日本語会話1・2(2007 年版)』(宇佐美まゆみ監修) 利用申し込みについて

『BTS による多言語話し言葉コーパス-日本語会話 1・2 (2007 年版)』(宇佐美まゆみ監修)を入手されたい方は、まず、利用条件を良くお読みになり、その利用条件に同意し署名をされた上で、氏名、所属、連絡先、利用目的をご記入の上、下記の住所まで利用申し込書をお送りくださいますようお願い申し上げます。

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 東京外国語大学大学院地域文化研究科 言語教育学講座共同研究室内 宇佐美まゆみ宛て

【本コーパス利用条件】

1) [利用目的]

本コーパスの利用は、教育・研究目的に限る。

2)「著作権]

本コーパスの著作権は、当該被調査者に帰属する。

3) 「版権]

本コーパスの版権は、東京外国語大学21世紀COE「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」と監修者の宇佐美まゆみに帰属する。

4)「再配布の禁止]

本コーパスの再配布を禁ずる。

すなわち、本コーパスの媒体、あるいは、これを複製したもの、あるいは、これを復元する ことができるデータを、第三者に対して売買、貸与、刊行等の目的で再配布してはならない。

5) 「利用条件に対する同意]

本コーパス利用申込書への署名を以て、本利用条件への同意とみなす。

6) 「利用条件に対する不同意]

本利用条件に同意できない場合は、すみやかに本コーパスを東京外国語大学大学院地域文化研究科 言語教育学講座共同研究室内 宇佐美まゆみ宛てに返却すること。また、バックアップなどの目的で複写した本コーパスのデータを全て削除すること。

7) [出典の明記]

本コーパスに収録されているデータを利用した研究論文を発表する場合、及び、データ自体をホームページ、報道などの形で公表する場合には、必ず以下のように出典を明記すること。 宇佐美まゆみ監修(2007)『BTS による多言語話し言葉コーパス-日本語会話(数字)(2007 年版)』 東京外国語大学大学院地域文化研究科 21 世紀 COE プロジェクト「言語運用を基盤とする 言語情報学拠点」

註:利用申込書にも上記と同内容の利用条件が記載されています。

『BTS による多言語話し言葉コーパス-日本語会話1・2(2007 年版)』(宇佐美まゆみ監修) 利用申込書

【本コーパス利用条件】

1) [利用目的]

本コーパスの利用は、教育・研究目的に限る。

2)「著作権]

本コーパスの著作権は、当該被調査者に帰属する。

3) [版権]

本コーパスの版権は、東京外国語大学21世紀COE 「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」と監修者の宇佐美まゆみに帰属する。

4)「再配布の禁止]

本コーパスの再配布を禁ずる。

すなわち、本コーパスの媒体、あるいは、これを複製したもの、あるいは、これを復元する ことができるデータを、第三者に対して売買、貸与、刊行等の目的で再配布してはならない。

5) 「利用条件に対する同意]

本コーパス利用申込書への署名を以て、本利用条件への同意とみなす。

6) 「利用条件に対する不同意]

本利用条件に同意できない場合は、すみやかに本コーパスを東京外国語大学大学院地域文化研究科 言語教育学講座共同研究室内 宇佐美まゆみ宛てに返却すること。また、バックアップなどの目的で複写した本コーパスのデータを全て削除すること。

7) 「出典の明記]

本コーパスに収録されているデータを利用した研究論文を発表する場合、及び、データ自体をホームページ、報道などの形で公表する場合には、必ず以下のように出典を明記すること。 宇佐美まゆみ監修(2007)『BTS による多言語話し言葉コーパス-日本語会話(数字)(2007 年版)』 東京外国語大学大学院地域文化研究科 21 世紀 COE プロジェクト「言語運用を基盤とする 言語情報学拠点」

私は、上記の利用条件に同意をし、『BTS による多言語話し言葉コーパスー日本語会話1・2 (2007 年版)』の利用を申し込みます。

年 月]	者名	
氏名:		機関名(大学等)、所属:	
連絡先住所:			
電話/FAX:			E-mail:
利用目的(具体的に	記入)		